

中期経営計画 基本方針

1. 震災復興支援の強化
2. 収益基盤の強化
3. 地域価値の向上
4. MEJARへの円滑な移行と活用

中期経営計画 進捗状況

基本目標	2015年度実績	2016年度実績	2017年度		最終年度目標 (2017年度)
			中間期実績	計画	
当期純利益	157億円	166億円	113億円	180億円	200億円以上
収益性の向上					
貸出金利息増加額 [2014年度対比]	▲15億円 (439億円)	▲42億円 (412億円)	— (206億円)	▲43億円 (411億円)	15億円以上 (470億円以上)
役員取引等利益	100億円	94億円	46億円	97億円	105億円以上
効率性の追求					
コアOHR	76.48%	72.17%	69.99%	72.69%	65%未満
地域シェアの拡大					
宮城県内貸出金 増加額(未残) [2014年度末対比]	1,095億円 (3兆272億円)	2,367億円 (3兆1,544億円)	2,911億円 (3兆2,088億円)	2,823億円 (3兆2,000億円)	2,500億円以上 (3兆1,700億円)
仙台市内貸出金 増加額(未残) [2014年度末対比]	662億円 (2兆974億円)	1,435億円 (2兆1,747億円)	1,918億円 (2兆2,230億円)	1,838億円 (2兆2,150億円)	1,500億円以上 (2兆1,850億円)

(単位：億円)

(単位：億円、%)

業績予想 (単体)	2016年度 (実績)	2017年度	
		(計画)	前年度比増減
業務粗利益	692	707	15
[コア業務粗利益]	[737]	[738]	[1]
資金利益	676	679	3
役務取引等利益	94	97	3
その他業務利益	▲78	▲69	9
うち国債等債券損益	▲45	▲31	14
うち外為売買損益	▲26	▲27	▲1
経費	532	537	5
一般貸倒引当金繰入前業務純益	160	170	10
[コア業務純益]	[205]	[201]	[▲4]
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益	160	170	10
臨時損益	56	75	19
うち不良債権処理額(▲)	4	5	1
うち貸倒引当金戻入益等	20	53	33
うち株式等関係損益	19	13	▲6
うち金銭の信託運用損益	25	20	▲5
経常利益	216	245	29
特別損益	▲5	▲7	▲2
法人税、住民税等(調整額含む)	45	58	13
当期純利益	166	180	14
与信関係費用	▲16	▲48	▲32

主要勘定(平残)	2016年度(実績)	2017年度(計画)	増減率
貸出金	43,551	44,499	2.1
有価証券	32,142	30,804	▲4.1
預金・譲渡性預金	77,277	77,631	0.4
(参考)			
投資信託・保険(未残)	4,087	4,330	5.9

(単位：%)

利回・利鞘	2016年度(実績)	2017年度(計画)	増減
貸出金利回	0.94	0.92	▲0.02
有価証券利回	0.90	0.95	0.05
預金等利回	0.01	0.01	0.00
資金スプレッド	0.84	0.84	0.00
総資金利鞘	0.16	0.15	▲0.01

(注)増減はポイント差

＜業績予想の前提となる金利等の水準＞

	2016年度(実績)	2017年度(予想)
無担保コールO/N	▲0.05%	▲0.06%
日本円TIBOR(3ヶ月)	0.06%	0.06%
新発5年国債利回	▲0.18%	▲0.11%
新発10年国債利回	▲0.05%	0.05%
為替相場(円/ドル)	108円	114円
日経平均株価(期末)	18,909円	20,000円